



平成26年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 三井造船株式会社

コード番号 7003

URL <http://www.mes.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 孝雄

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 中村 潔

TEL 03(3544)3225

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	276,706	3.5	8,126	△15.0	11,920	21.1	4,004	32.8
25年3月期第2四半期	267,458	△0.3	9,561	△25.6	9,846	△31.8	3,016	△58.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 17,852百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1,117百万円 (△77.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第2四半期	4	84	4	84
25年3月期第2四半期	3	64	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
26年3月期第2四半期	703,651		223,968		26.6
25年3月期	660,397		207,313		26.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 187,499百万円 25年3月期 175,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
25年3月期	—	0 00	—	3 00	3 00
26年3月期	—	0 00	—	—	—
26年3月期 (予想)	—	—	—	2 00	2 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	660,000	14.4	16,000	△33.3	17,000	△35.0	7,000	—	8 46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	830,987,176株	25年3月期	830,987,176株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,597,148株	25年3月期	3,511,778株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	827,433,371株	25年3月期2Q	828,155,534株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州経済は引き続き低調に推移しているものの、米国では緩やかな景気改善が続いており、中国経済の先行きに対する不安感も後退しているなど世界経済全体では回復基調にあるとみられます。国内経済については、各種経済対策の進捗に伴う効果の発現とともに、大企業・製造業を中心に業績の改善基調が明確となっているなど設備投資意欲の回復・雇用情勢の穏やかな改善等とあいまって景気は緩やかに回復しております。

このような状況下、当社グループは、経営環境が大きく変化を遂げる中、経営課題にスピード感をもって対応しなければならない今がまさに正念場という認識のもと、14中計（2014年度から2016年度までの中期経営計画）を前倒しで策定いたしました。

14中計では、2017年の当社創立100周年に向けて「新たな100年の礎を築く」をキャッチフレーズとして、「持続的成長と収益安定性を兼ね備えたバランスの取れた事業ポートフォリオ」の実現を目指しております。ありたい姿を達成するため、(1)製造事業の変革(2)エンジニアリング事業の拡大(3)事業参画・周辺サービス事業の拡大という3本の戦略の柱と(4)経営基盤の強化からなる基本方針を策定し、グループ総合力やグローバル展開による事業拡大のための体制構築に取り組み、事業領域の変革とビジネスモデルの変革を推し進めてまいります。

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同期と比べて8億28百万円増加の1,849億2百万円となりました。

売上高は、前年同期と比べて92億48百万円増加の2,767億6百万円となりました。営業利益は、エンジニアリング部門を除く他部門が減益となったことにより、前年同期と比べて14億35百万円減少の81億26百万円となりました。経常利益は、持分法による投資利益及び為替差益が増加したことなどにより前年同期と比べて20億74百万円増加の119億20百万円となりました。四半期純利益は、前年同期と比べて9億88百万円増加の40億4百万円となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

(船舶海洋)

受注高は、FPSO（浮体式石油生産貯蔵積出設備）の追加工事やオペレーションサービスのほか、需要が回復しつつあるばら積み貨物運搬船などの一般商船も増加しましたが、前年同期はFPSOの長期オペレーションサービスを受注したこともあり、前年同期と比べて319億34百万円減少の753億27百万円となりました。売上高は、ばら積み貨物運搬船、FPSOなどの建造工事を中心に前年同期と比べて9億71百万円増加の1,602億7百万円となり、営業利益は、低船価の影響もあり、5億19百万円減少の43億66百万円となりました。

(機械)

受注高は、国内外ともに需要の旺盛なコンテナクレーンやアフターサービス事業などが増加したことにより、前年同期と比べて73億43百万円増加の431億5百万円となりました。売上高は、コンテナクレーンが増加しましたが、船用ディーゼル機関、産業用機械などが減少したことにより前年同期と比べて90億30百万円減少の592億8百万円となり、営業利益は、前年同期と比べて12億91百万円減少の38億20百万円となりました。

(エンジニアリング)

受注高は、ディーゼル発電設備や風力発電設備などが増加したことにより、前年同期と比べて210億22百万円増加の501億78百万円となりました。売上高は、化学プラント工事や発電設備工事が進捗したことにより、前年同期と比べて164億6百万円増加の455億67百万円に、営業損益は、前年同期と比べて6億62百万円改善し、1億88百万円の営業利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ432億53百万円増加の7,036億51百万円となりました。これは主に、仕掛品が91億66百万円、短期貸付金などを含む流動資産のその他が157億54百万円、投資有価証券、長期貸付金などを含む投資その他の資産のその他が199億17百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が28億88百万円、受取手形及び売掛金が98億34百万円それぞれ減少したことなどによりです。

負債は、支払手形及び買掛金が33億30百万円、有利子負債（リース債務を除く）が221億14百万円、前受金が76億3百万円それぞれ増加した一方、未払法人税等が38億96百万円及び流動負債のその他が30億38百万円それぞれ減少したことなどにより前連結会計年度末と比べ265億98百万円増加の4,796億82百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が四半期純利益、配当を実施したことなどにより18億92百万円増加し、為替換算調整勘定及び少数株主持分などもそれぞれ増加したことにより前連結会計年度末と比べて166億55百万円増加の2,239億68百万円となりました。

万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて91億10百万円増加して1,153億3百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の収入は、前年同期と比べて96億66百万円減少の33億87百万円となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が97億10百万円、減価償却費が72億31百万円、売上債権の減少による収入が190億52百万円あった一方、たな卸資産の増加による支出が99億80百万円、仕入債務の減少による支出が20億94百万円及びその他負債の減少による支出が77億33百万円あったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は、前年同期と比べて86億57百万円増加の135億93百万円となりました。これは主として、有形及び無形固定資産の取得による支出が101億77百万円、貸付による支出が435億49百万円、関係会社株式の取得による支出が54億52百万円あった一方、貸付金の回収による収入が435億24百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の収入は、前年同期と比べて269億62百万円増加の120億53百万円となりました。これは主として、長期借入れによる収入が385億49百万円あった一方、長期借入金の返済による支出が172億29百万円、短期借入金の純増減による支出が51億92百万円、配当金の支払額が24億83百万円あったことなどによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年10月28日に公表した「連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、前回（平成25年7月30日）発表予想は変更しておりませんが、最新の動向を反映してセグメントの業績見通しを次のとおり変更しております。

なお、本業績見通しの前提となる為替レートは、平成25年4月26日に公表した1米ドル＝95円から変更ありません。

平成26年3月期 セグメント別通期連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	前回発表予想(A)		今回発表予想(B)		増減額 (B-A)	
	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	売上高 (億円)	営業利益 (億円)
船舶海洋	3,400	50	3,400	50	—	—
機 械	1,500	60	1,500	70	—	10
エンジニアリング	1,400	40	1,400	40	—	—
そ の 他	300	10	300	0	—	△ 10
合 計	6,600	160	6,600	160	—	—

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,578	83,690
受取手形及び売掛金	161,089	151,254
有価証券	—	500
商品及び製品	2,816	2,815
仕掛品	31,063	40,229
原材料及び貯蔵品	8,475	9,677
その他	66,274	82,028
貸倒引当金	△2,707	△2,966
流動資産合計	353,590	367,230
固定資産		
有形固定資産		
土地	105,482	104,891
その他（純額）	86,444	95,468
有形固定資産合計	191,926	200,360
無形固定資産		
のれん	4,648	4,898
その他	7,215	7,589
無形固定資産合計	11,863	12,487
投資その他の資産		
その他	104,390	124,307
貸倒引当金	△1,372	△735
投資その他の資産合計	103,017	123,572
固定資産合計	306,807	336,420
資産合計	660,397	703,651

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	136,160	139,491
短期借入金	11,809	10,565
1年内返済予定の長期借入金	35,961	34,012
未払法人税等	7,653	3,756
前受金	54,073	61,676
保証工事引当金	5,962	5,987
受注工事損失引当金	10,649	11,564
その他の引当金	4,149	3,134
資産除去債務	34	34
その他	35,591	32,553
流動負債合計	302,046	302,776
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	75,486	100,794
退職給付引当金	5,487	5,609
役員退職慰労引当金	663	28
その他の引当金	1,398	1,231
資産除去債務	1,109	1,111
その他	41,891	43,130
固定負債合計	151,037	176,905
負債合計	453,084	479,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	44,384	44,384
資本剰余金	18,178	18,178
利益剰余金	95,549	97,442
自己株式	△743	△758
株主資本合計	157,368	159,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,263	9,042
繰延ヘッジ損益	△4,558	△3,056
土地再評価差額金	22,966	22,595
為替換算調整勘定	△6,350	△275
在外子会社の退職給付債務等調整額	△68	△53
その他の包括利益累計額合計	18,253	28,252
新株予約権	—	22
少数株主持分	31,690	36,446
純資産合計	207,313	223,968
負債純資産合計	660,397	703,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	267,458	276,706
売上原価	238,037	246,915
売上総利益	29,420	29,791
販売費及び一般管理費	19,858	21,664
営業利益	9,561	8,126
営業外収益		
受取利息	765	1,385
受取配当金	522	521
持分法による投資利益	850	1,794
為替差益	366	2,493
その他	781	1,391
営業外収益合計	3,286	7,586
営業外費用		
支払利息	1,049	1,248
退職給付会計基準変更時差異の処理額	982	982
その他	971	1,561
営業外費用合計	3,002	3,792
経常利益	9,846	11,920
特別利益		
固定資産処分益	2	38
投資有価証券売却益	—	6
国庫補助金	—	800
特別利益合計	2	845
特別損失		
固定資産処分損	109	244
減損損失	360	1,213
投資有価証券売却損	4	0
関係会社株式売却損	118	—
投資有価証券評価損	2,318	44
固定資産圧縮損	—	800
和解金	—	752
特別損失合計	2,911	3,054
税金等調整前四半期純利益	6,937	9,710
法人税、住民税及び事業税	4,305	2,658
過年度法人税等	48	△789
法人税等調整額	△937	2,165
法人税等合計	3,416	4,033
少数株主損益調整前四半期純利益	3,520	5,677
少数株主利益	504	1,672
四半期純利益	3,016	4,004

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,520	5,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,132	2,650
繰延ヘッジ損益	71	251
為替換算調整勘定	366	5,416
在外子会社の退職給付債務等調整額	—	30
持分法適用会社に対する持分相当額	△708	3,826
その他の包括利益合計	△2,402	12,175
四半期包括利益	1,117	17,852
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	490	14,375
少数株主に係る四半期包括利益	627	3,477

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,937	9,710
減価償却費	8,067	7,231
減損損失	360	1,213
のれん償却額	184	213
株式報酬費用	—	22
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	79	△407
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	164	△516
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△710	△1,633
受取利息及び受取配当金	△1,288	△1,906
支払利息	1,049	1,248
持分法による投資損益 (△は益)	△850	△1,794
為替差損益 (△は益)	△672	△2,554
投資有価証券売却損益 (△は益)	4	△6
関係会社株式売却損益 (△は益)	118	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,318	44
固定資産処分損益 (△は益)	106	205
固定資産圧縮損	—	800
国庫補助金	—	△800
和解金	—	752
売上債権の増減額 (△は増加)	18,811	19,052
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,564	△9,980
仕入債務の増減額 (△は減少)	△13,935	△2,094
その他の資産の増減額 (△は増加)	1,659	△1,452
その他の負債の増減額 (△は減少)	802	△7,733
その他	372	△2,127
小計	17,015	7,485
利息及び配当金の受取額	3,247	3,812
利息の支払額	△1,098	△1,201
契約変更による精算金の支払額	—	△25
法人税等の支払額	△6,110	△6,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,053	3,387

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,149	2,014
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,374	△10,177
有形及び無形固定資産の売却による収入	38	64
投資有価証券の取得による支出	△32	△134
投資有価証券の売却による収入	2,058	78
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	16	—
関係会社株式の取得による支出	△1	△5,452
貸付けによる支出	△19,618	△43,549
貸付金の回収による収入	18,351	43,524
その他	△224	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,936	△13,593
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,118	△5,192
長期借入れによる収入	700	38,549
長期借入金の返済による支出	△14,142	△17,229
リース債務の返済による支出	△1,426	△1,164
社債の発行による収入	10,000	—
社債の償還による支出	△5,055	—
自己株式の取得による支出	△6	△16
配当金の支払額	△3,301	△2,483
少数株主への配当金の支払額	△550	△410
その他	△9	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,909	12,053
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,018	7,263
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,773	9,110
現金及び現金同等物の期首残高	72,007	106,192
現金及び現金同等物の四半期末残高	66,234	115,303

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	船舶海洋	機械	エンジニアリング	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	159,235	68,238	29,160	256,635	10,822	267,458	-	267,458
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	108	3,594	188	3,890	652	4,543	(4,543)	-
計	159,343	71,833	29,348	260,525	11,475	272,001	(4,543)	267,458
セグメント利益 又は セグメント損失 (△)	4,885	5,111	△474	9,523	38	9,561	-	9,561

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、不動産賃貸業、各種サービス業等を含めております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	船舶海洋	機械	エンジニアリング	その他	全社・消去	合計
減損損失	-	-	-	-	360	360

「全社」において、大分県大分市ほか一部遊休資産(土地)の市場価格が下落したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	船舶海洋	機械	エンジニアリング	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	160,207	59,208	45,567	264,983	11,723	276,706	-	276,706
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	112	3,560	22	3,696	612	4,309	(4,309)	-
計	160,320	62,769	45,590	268,679	12,336	281,015	(4,309)	276,706
セグメント利益 又は セグメント損失 (△)	4,366	3,820	188	8,375	△248	8,126	-	8,126

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業、不動産賃貸業、各種サービス業等を含めております。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

（単位：百万円）

	船舶海洋	機械	エンジニアリング	その他	全社・消去	合計
減損損失	958	-	-	-	254	1,213

「船舶海洋」において、当社における造船事業の事業環境の悪化により、将来キャッシュ・フローが事業用資産の帳簿価額を下回ることが予想されるため、回収可能価額まで減額しております。「全社」において、大分県大分市ほか一部遊休資産（土地）の市場価格が下落したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

4. 補足資料

受注及び販売の状況

受 注 高

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)		前第2四半期 連結累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)		増減額	増減比%	前連結会計年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	75,327	40.8	107,262	58.3	△31,934	△29.8	413,584	62.4
機 械	43,105	23.3	35,761	19.4	7,343	20.5	115,878	17.5
エンジニアリング	50,178	27.1	29,155	15.8	21,022	72.1	108,687	16.4
そ の 他	16,290	8.8	11,894	6.5	4,396	37.0	24,406	3.7
合 計	184,902	100.0	184,073	100.0	828	0.5	662,556	100.0

売 上 高

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期 連結累計期間 (平成25年4月1日～ 平成25年9月30日)		前第2四半期 連結累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)		増減額	増減比%	前連結会計年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	160,207	57.9	159,235	59.6	971	0.6	321,232	55.7
機 械	59,208	21.4	68,238	25.5	△9,030	△13.2	145,006	25.1
エンジニアリング	45,567	16.5	29,160	10.9	16,406	56.3	85,378	14.8
そ の 他	11,723	4.2	10,822	4.0	900	8.3	25,476	4.4
合 計	276,706	100.0	267,458	100.0	9,248	3.5	577,093	100.0

受 注 残 高

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期 連結会計期間末 (平成25年9月30日)		前連結会計年度末 (平成25年3月31日)		増減額	増減比%	前第2四半期 連結会計期間末 (平成24年9月30日)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%			金 額	構成比%
船 舶 海 洋	673,997	69.0	697,189	69.8	△23,191	△3.3	523,137	66.7
機 械	106,671	10.9	122,053	12.2	△15,381	△12.6	115,703	14.8
エンジニアリング	183,298	18.8	171,155	17.2	12,143	7.1	135,874	17.3
そ の 他	12,561	1.3	7,979	0.8	4,581	57.4	9,175	1.2
合 計	976,528	100.0	998,377	100.0	△21,848	△2.2	783,891	100.0